

Network

藤の花言葉
「優しさ」「決して離れない」
「恋に酔う」

2017年度は 総合診療科開設、在宅医療開始 いたします

広島共立病院 院長 村田 裕彦

2017年度が始まりました。

昨年度中は、地域の先生方には、大変お世話になりました。昨年度は、リハ専門医1名・循環器医師2名・内科後期研修医1名の増員で医療活動が活性化し、例年以上に先生方のご要望にもお応えできたのではないかと考えております。4月から開始した「(かかりつけ医)循環器ホットライン」は2月までの11ヶ月で67件のコールをいただきました。今後ともご活用の程宜しくお願い申し上げます。

今年度から始まる5カ年長期計画の中では、救急医療・リハビリテーション・緩和ケア・ヘルスプロモーションを4つの重点課題として掲げて、量的にも質的にも向上させていく所存です。

今年度の医療活動の中で注目していただきたい所は、総合診療科の設置と在宅医療の開始です。総合診療科は一般内科からの改称ですが、患者さんに解りやすく、質も充実したものにしていきたいと思っております。また、

当院が位置する日常生活圏域である「安佐・安佐南中学校区」での在宅医療を開始（過去には実施しておりましたので厳密には再開）して地域包括ケアシステムに直接参画させていただく予定です。

総合診療科の責任者になる鷹屋内科部長は次のように話しています。「高齢の患者さんの多くが複数の疾患をかかえており、一人の医師がその全てに対応するのは難しい時代になってきています。そんな中、広島共立病院の総合診療科は、広島共立病院の『総合力』で患者さんを診ていきたいと思っております。中規模病院の小回りの良さを活かして、各診療科医師・メディカルスタッフが一体となって頑張っていきます。宜しくお願い致します」。

今年度も地域医療と地域包括ケアの拠点として役割が果たせるよう頑張りますので宜しくお願い申し上げます。

「第5回 広島共立病院 地域医療連携交流会」開催



吉川 正哉 会長



平林 直樹 院長

去る2017年3月4日に、安佐地域の先生方と交流を深める第5回地域医療連携交流会を開催いたしました。75名の地域の先生方にご臨席賜り、盛会の内に終えることができました。これもひとえに先生方の温かいご支援の賜物と深く感謝いたします。

安佐医師会会長 吉川正哉先生からは「この会を機により一層の病診連携がすすむことを期待しております」と。安佐市民病院病院長 平林直樹先生からは「実際に顔を見合わせながら会合を重ねて、お互いをよりよく理解するということが大切」とのお言葉を頂きました。

これからも顔の見える信頼しあえる関係作りの場として開催していきますので、ご臨席賜り有効活用して頂けると大変嬉しく思います。



第22回 特別講演
2017年1月11日

「知らなきゃ損するやさしい栄養管理、周術期から慢性期まで」

国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター
臨床研究部/呼吸器外科 山下 芳典 先生



山下 芳典 先生

栄養投与のルートとしては消化管が優先され、侵襲期には早期経腸栄養が推奨されることは、これまでの文献から疑う余地はない。実際に経験した患者の臨床経過を通して臨床栄養学の基本を学ぶ。

COPD合併した高齢者で術後合併症なく肺がん手術を乗り切った症例である。その後再発なく経過していたが、交通外傷による血気胸で入院した。廃用性の嚥下障害から誤嚥性肺炎を繰り返す中で嚥下訓練が施行された。末梢静脈栄養を併用し経管栄養を施行され、その後PEGが造設され退院に至った。

周術期管理におけるERASの考え方とその方法、経腸栄養を行う上での誤嚥性肺炎の考え方、半固形経腸栄養剤を含む誤嚥の予防、静脈栄養におけるCal/N比の考え方を学習した。

第23回 特別講演
2017年2月15日

「炎症性腸疾患の診断と治療」

広島記念病院 副院長 隅井 雅晴 先生



隅井 雅晴 先生

近年、潰瘍性大腸炎、クローン病を代表とした炎症性腸疾患患者は増加している。疾患概念が広く周知されたことや検査法の進歩もあり診断に苦慮することは少なくなっている。本セミナーでは内視鏡検査を中心とした炎症性腸疾患診断の注意点について概説した。また、年々増えてきている治療法の特徴や注意事項について、また、新たな難病医療費助成制度における注意点についても概説した。

第24回 特別講演
2017年2月22日

「アドバンス・ケア・プランニング」 ～いのちの終わりについて話し合いをはじめよう～

広島県緩和ケア支援センター センター長 本家 好文 先生



本家 好文 先生

超高齢化社会を迎えて、意思決定の基盤となるインフォームド・コンセントにおいても、患者の判断能力低下という問題が生じている。アドバンス・ケア・プランニング (Advance Care Planning) は、意思決定支援の方法論のひとつで、「将来の意思決定能力の低下に備えて、今後の治療や療養について、患者・家族と医療者があらかじめ話し合うプロセス」と定義されている。

自分の意向を紙面に残しておくことや、自分が判断できなくなった時の代理意思決定者を決めておくことも重要だが、将来起こりうるすべての状況を想定することは困難である。また代理意思決定者に依頼する場合の、依頼を受ける側の心理的負担が大きいことも問題である。

意思決定に際して重要なことは、自分の考えを家族や医療者と十分話し合って良好なコミュニケーションを構築しておくことであり、考えに至るまでの心理的な背景や価値観を共有しておくことである。

第37回 安川河畔カンファレンス

37th YRC (Yasu Riverside Conference)



2017年3月8日に開催した
37th YRCのダイジェストをお届けします。

座長 回復期リハビリテーション病棟医長 田中 玄之 医師

「サリチル酸中毒による急性肺障害後、全身性強皮症-関節リウマチ (SSc-RA) オーバーラップ症候群を発症し呼吸不全にて死亡した一例」

広島共立病院 内科 大谷 裕一郎 医師



【症例】 60歳代 女性

【経過】 来院の7日前からの腰痛で市販薬バファリンA® を大量に内服した結果サリチル酸中毒を発症し当院入院となった。入院後、呼吸不全は急速に進行し10日間の集中治療を必要とし2か月間のリハビリテーションの後退院となった。胸部 CT で残存していた間質陰影は3年間軽快傾向であったが、4年目悪化に転じ、初診から5年目に在宅酸素療法導入を余儀なくされた。9年目にSSc-RA オーバーラップ症候群を発症し、初診から10年目に呼吸不全で永眠された。



「皮膚欠損に対する治療 ~手指を中心に 植皮から皮弁まで~」

広島共立病院 整形外科医長 中林 昭裕 医師



外傷・感染・医原性に伴う四肢皮膚欠損に対しての皮膚の被覆は重要であり、一貫性をもって四肢開放性骨折や皮膚欠損を伴う外傷などの治療をするためには皮弁やその他の創を被覆する技術・知識が整形外科医にとって不可欠である。当院では陰圧閉鎖療法 (NPWT: Negative Pressure Wound Therapy) や植皮、特に手指では、再接着が困難である症例に対し長さを温存できる有茎皮弁 (VY advanced flap, Oblique triangular flap, digital island flap, radial forearm flap) などを積極的に行っている。

皮膚欠損に対する治療は、様々な方法がありどの方法を選択するかは、術者や施設によるが、その限られた条件の中で最良の方法を患者に提案し、そして施行することが大切である。

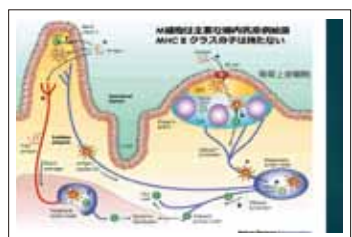


「腸管免疫と食物アレルギー」

広島共立病院 小児科部長 東 浩一 医師



近年、分子生物学の進歩は朝日の昇るが如くであり、従来の免疫学を一変させた。これに伴い、食物アレルギーについての考え方も大きく変わった。今回、食物アレルギーの改善で重要な役割を果たす末梢性 T reg の誘導と、その為に必要な、M細胞、共生腸内細菌の働きについて話した。食物アレルギーは食べられるようにすることが治療であり、食べないと治らないことを強調したい。



診療案内
(2017年4月版)

第2・第4土曜日を休診にさせていただきます。 **予約制** とは事前予約が必要です。 **予約可** とは予約無しでも受診可能です。

	診療開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土
健診	(市・被爆者・協会けんぽ等各種健診、人間ドック他) ①乳がん検診	午前 前 予約制	桑原 ①青木	桑原 ①青木	①青木	桑原 ①青木	桑原 ①青木	1.3.5週 古江 ①青木
		午後 後 予約制			古江	桑原		
禁煙支援外来 被爆者外来	健診センターにて (担当医 青木)	再診のみ 予約制		2時～健診外来				
内科 (当院に初めて受診される方は、予約制ではありません)	午前9時～11時30分	総合診療科 予約可	山田・木村 野田	甲斐(華)・門前 山田	山田・伊藤 中村(晴)	門前・久保田 中村(真)	中村(晴)・山田 秦	1.3.5週 門前・鷹屋 山田
		循環器内科 予約制	鷹屋	大谷	鷹屋			
		呼吸器内科 予約制	伊藤		村田		村田	
		消化器内科 予約制		木山				
	午後5時～6時30分 (定期通院されている 予約の方のみ)	糖尿病内科 予約制	三田尾	加太・西原	三田尾	西原	ウオン	1.3.5週 ウオン
		呼吸器内科 予約制	森下		森下			1.3.5週 森下
		循環器内科 予約制				木山 鷹屋		
		消化器内科 予約制				西原		
脳神経内科	午前9時～11時30分/午後2時～4時30分	予約制	祢津					
精神科	午前9時～11時30分	予約制				山本		
緩和ケア内科	午前9時～11時30分	予約制	本家		本家	本家	加太	
	午後1時30分～4時30分							
リハビリテーション科	午前9時～11時30分	理学・作業・言語・ 物理の各療法	○	○	○	○	○	1.3.5週 ○
	午後1時30分～4時30分		○	○	○	○	○	午後休診
外科	午前9時～11時30分 ※第3土曜日 (予約のみ)高永甲	予約可	大田垣 甲斐(佑)	高永甲 長嶺 甲斐(佑)	高永甲 網岡	高永甲 大田垣	長嶺 網岡	1週 高永甲・長嶺 3週 大田垣 高永甲・甲斐(佑) 5週 交替
	午後3時～4時30分						高永甲	午後休診
乳腺外科	午後2時～4時30分	予約可					舛本	
心血管外科	午前9時～11時30分/午後2時～4時30分	予約可				片山/田口 交替		
脳外科	午後2時～4時30分	予約制					広島大学	
整形外科	午前9時～11時30分	予約可	市川 中林・加藤	田中 森	森 白川	市川 田中・加藤	田中 中林	1週 田中・中林 3週 市川・森 5週 加藤・交替
	午後4時～6時30分				1.3.5週 市川 2.4週 加藤 中林	森 古田		午後休診
小児科	午前9時～11時30分	☐小児一般 ☒アレルギー 予約制 ☑予防接種 予約制 ☑乳児健診 予約制 ☑カウンセリング 予約制	☐東・友田	☐森下	☐東・友田	☐森下	☐東・友田	☐15歳未満 ☐15歳以上 ☐予約 ☐予約 午後休診
	午後2時～3時		☑2時～2時30分 森下	☑2時～4時30分 東・友田	☑2時～4時30分 森下・友田 1.3.5週 森下・友田 2.4週 東・友田	☑2時～2時30分 友田 ☑2時～6時 東 ☑3時～4時30分 友田	☑2時～2時45分 1.3.5週 森下 ☑2時～2時45分 2.4週 友田	
	午後3時～4時30分		☐森下				☐森下	
	午後5時～6時							
	午後0時30分～5時		東・太田			太田(東)	太田・東	
眼科	午前9時～11時30分		中崎	好中		高本		
泌尿器科	午前9時～11時30分	(月)は午前9時30分～ 予約可	広島大学	川崎	山崎	川崎	川崎	1.3.5週 広島大学
	午後2時～4時30分			川崎	山崎	山崎	山崎	午後休診
耳鼻いんこう科	午前9時～11時30分		大橋	大橋	大橋	大橋	大橋	1.3.5週 大橋
	午後3時～4時30分			大橋		大橋	大橋	午後休診
皮膚科	午前9時～11時30分	9月～は午前休診 予約可	松尾					
	午後2時～4時30分				原田		原田	
婦人科	午前9時～11時30分	初診(再診) 予約可 子宮がん検診 予約制	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	1.3.5週 三田尾
	午後2時～4時30分		三田尾	三田尾		三田尾	三田尾	

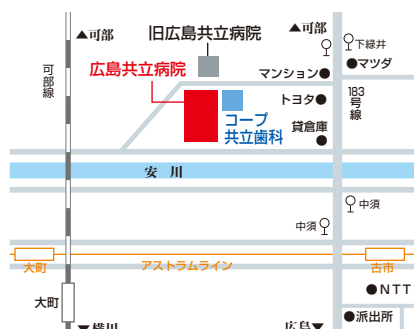
**地域連携室
だより**

来る2017年11月1日、当院は創立40周年を迎えます。これを記念し、11月1日(水)に交流会を計画しております。今後改めてご案内いたしますので、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

**広島共立病院
オープンカンファレンス**

※会場は全て、広島共立病院 5階セミナールームです

- とき: 2017年5月31日(水) 19:00～
- 内容: 第25回特別講演「プライマリケアと専門医制度～ガイドライン時代に進化する総合診療医～」
- 講師: 広島大学病院 総合内科・総合診療科 田妻 進 教授
- とき: 2017年6月14日(水) 19:00～
- 内容: 第38回安川河畔カンファレンス (YRC) 3演題



**広島医療生活協同組合
広島共立病院**

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20
TEL.082-879-1111(代)

URL <http://www.hiroshimairyo.or.jp>
E-mail kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp